

令和5年度一般県民における自転車損害賠償責任保険等への加入に関するアンケート調査結果【結果分析】

この資料3は、令和5年度一般県民における自転車損害賠償責任保険等への加入(資料2)の内容を分析したものです。

結果分析

1 自転車損害賠償責任保険等加入義務化の認知度による加入率の比較(自転車利用者)

アンケート【問5】：自転車損害賠償責任保険等加入義務化を知っている、知らない

アンケート【問9】：自転車損害賠償責任保険等に加入している、加入していない、わからない

	加入している		加入していない		わからない		合計数	合計%
全体	154	41.6%	140	37.8%	76	20.5%	370	100%
1 義務化を知っている	133	53.2%	77	30.8%	40	16.0%	250	68%
2 義務化を知らない	21	17.5%	63	52.5%	36	30.0%	120	32%

1の分析結果

「義務化を知っている」者の加入率が53.2%であるのに対し、
「義務化を知らない」者の加入率が17.5%であった。
義務化を知っている者の加入率が高く、35.7%の差がある結果となった。

2 年齢別による自転車損害賠償責任保険等加入義務化の認知度の比較(自転車利用者)

アンケート【問2】：年代、20歳未満、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上

アンケート【問5】：自転車損害賠償責任保険等加入義務化を知っている、知らない

	知っている		知らない		合計数	合計%
全体	250	67.6%	120	32.4%	370	100%
1 20歳未満	8	88.9%	1	11.1%	9	2%
2 20歳代	78	62.9%	46	37.1%	124	34%
3 30歳代	27	71.1%	11	28.9%	38	10%
4 40歳代	54	69.2%	24	30.8%	78	21%
5 50歳代	46	64.8%	25	35.2%	71	19%
6 60歳代	29	74.4%	10	25.6%	39	11%
7 70歳代以上	8	72.7%	3	27.3%	11	3%

2の分析結果

最も高いのが「20歳未満」で88.9%であり、
最も低いのが「20歳代」で62.9%であった。

3 年齢別による自転車損害賠償責任保険等加入率の比較(自転車利用者)

アンケート【問2】：年代、20歳未満、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上

アンケート【問9】：自転車損害賠償責任保険等に加入している、加入していない、わからない

	加入している		加入していない		わからない		合計数	合計%
全体	154	41.6%	140	37.8%	76	20.5%	370	100%
1 20歳未満	4	44.4%	2	22.2%	3	33.3%	9	2%
2 20歳代	45	36.3%	39	31.5%	40	32.3%	124	34%
3 30歳代	16	42.1%	15	39.5%	7	18.4%	38	10%
4 40歳代	36	46.2%	31	39.7%	11	14.1%	78	21%
5 50歳代	30	42.3%	29	40.8%	12	16.9%	71	19%
6 60歳代	18	46.2%	18	46.2%	3	7.7%	39	11%
7 70歳代以上	5	45.5%	6	54.5%	0	0.0%	11	3%

3の分析結果

最も高いのが「40歳代」と「60歳代」の46.2%であり、最も低いのが「20歳代」の36.3%であった。

4 利用頻度による自転車損害賠償責任保険等加入率の比較(自転車利用者)

アンケート【問7】：どのくらいの頻度で使用、ほぼ毎日、週に数回、月に数回、年に数回、

アンケート【問9】：自転車損害賠償責任保険等に加入している、加入していない、わからない

	加入している		加入していない		わからない		合計数	合計%
全体	154	41.6%	140	37.8%	76	20.5%	370	100%
1 ほぼ毎日	20	46.5%	15	34.9%	8	18.6%	43	12%
2 週に数回	26	50.0%	7	13.5%	19	36.5%	52	14%
3 月に数回	39	43.8%	38	42.7%	12	13.5%	89	24%
4 年に数回	69	37.1%	80	43.0%	37	19.9%	186	50%

4の分析結果

最も高いのが「週に数回」の50.0%であり、最も低いのが「年に数回」の37.1%であった。全体として利用頻度が低いほど加入率が下がる傾向にある。